

かりえ地域づくり

お問合せ先 狩江公民館 0894-65-0301 info@karitorimosaku.jp

コロナの猛威が治まる気配がありませんが、令和3年度も5カ月が過ぎ、様々な事業が進行しています。

GOTOせいよが7月からスタートし、狩江の職業体験やガイドツアーの予約を数多くいただきました。体験された方々は、狩江の漁業や田舎の風景を堪能され、「他の方にもぜひおすすめします。」や「次は移住体験を利用したい。」など、うれしいご意見をいただきました。

また、西予市内小学生対象のジオキャンプの受入も行い、ガイドさんによる地域学習やちりめんモンスターで海の環境学習、シーカヤックなどの体験を行い、明浜町で楽しく過ごしていただきました。

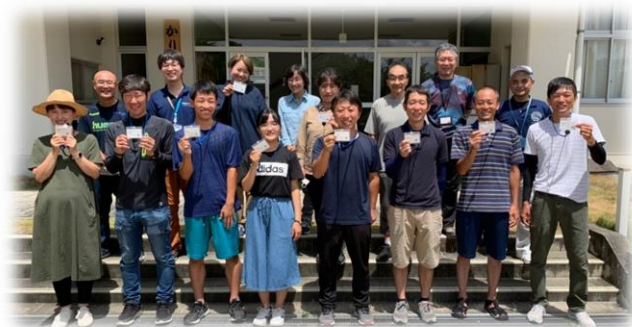
その他、コロナの影響もあり、市内各学校の課外学習でたくさんの子どもたちが来浜しました。

昔の人はこの
天秤棒で日に
山を8往復し
たんよ。

うそ～
おもて～
みんなで担い
でみよや～



皆田小学校 ジオ学習の様子



段々畑ガイドさん 養成講座開催しました。

6月26日から8月8日にかけて、段々畑ガイドの会による新ガイドさん養成講座を行いました。西予ジオパークの仕組みやジオサイトについての学びから始まり、確認試験や現地研修等を計6回行いました。また、来訪者にもっと楽しんでいただけるよう、ガイドの進め方、伝え方を学ぶインタープリテーションという新しいガイド方法を学び、コロナ終息後やオンライン観光に向けた外国人訪問者向けの英会話講座も開催しました。



今回、地域内外から高校生を含め10名の新ガイドさん誕生に感謝すると共に、地域のガイド役のみならず、この地域の歴史や暮らしを語り継ぐ、継承者になっていただけることを期待しています。



お知らせ

「市政懇談会」

9月21日 19時～ 狩江公民館 大ホール

「人口調査・地元関係図制作w s」

9月24日 19時～ 狩江公民館 大ホール

「修学旅行の受入説明会」

9月28日 19時～ 狩江公民館 大ホール

各行事についてご興味・ご質問のある方はぜひ
本会にお問合せください。

地域おこし協力隊による事業

「田舎のしずくと都会のしずく」

#しずプロ がスタートしました。

狩江と都会のいい所をイベントや教室などの事業でつなぎ、それぞれの地域から波及するしずくのように、関わる人すべてのリア充と活性化を目指します。また、体験プログラムや地域交流からの移住者獲得を最終目標ととらえ、3カ年計画で進めて参ります。みなさんご協力をよろしく願います。

詳しい内容はInstagram #しずプロで検索する他、地域広報誌「リーちゃんだより」をご覧ください。

地域づくりコラム

ふるさと納税 について



もさく会が現在取り組みを検討している「ふるさと納税」。納税者が増え続けるなか、その返礼方法も多様化しているようです。

ふるさと納税とは、応援したい自治体へ寄附をする仕組みのことです。寄附をすると、寄附金の使い道を選べ、地域に貢献することができます。さらには、地域の特産物が寄附の返礼品として貰え、寄附金が税金から控除される制度の事を言います。

現在、西予市も寄付対象地域になっており、豪雨災害のあった平成30年には11,969件 約2億円もの寄付がありました。

ふるさと納税返礼品には地域の特産物や地域で製造されている物を送りますが、最近では、納税者が実際に地域に来て、食や宿泊を通して地域を応援する「体験型ふるさと納税」も増えてきました。

期待ふくらむ

企業版ふるさと納税

『企業版ふるさと納税』とは、企業が自治体に寄付をすると税負担が軽減される制度のことです。

正式名称は『地方創生応援税制』といい、自治体の実施する「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」に企業が寄付をすると、企業が税額控除を受けられる仕組みです。地方創生、人口減少克服といった国家的課題に対応するため、平成28年度に開始されました。これには地域創生を活性化する狙いがあり、専門的知識・ノウハウを有する企業の人材を地方公共団体に派遣することで、取組の強化と充実や関係人口の創出・拡大にも繋がっています。

(無料)狩江「公式LINE」

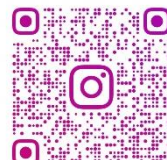
「公式Instagram」ができました。

地域の情報取得や
地元の紹介にご活用ください。
公民館だよりもカラーで見れます(/・ω・)/

LINE QRコード



Instagram QRコード



KARIE.N.JOY

